



泉小だより

清美

学校教育目標 心豊かでたくましい子 ○深く考える子 ○がんばりぬく子 ○助け合うやさしい子

校訓

「やってみたい！」を形に ～大人も 子どもも わくわくする学校づくりをめざして～

校長 小笠原 俊範

昨年度まで夏休み中に行っていた「学習相談日」を本年度は、「夏スタ（夏休み スタディ）」に変更しました。子どもたちの「やりたい！」を大切にしていきたい思いから、参加したい子どもたちが参加し、日によってテーマを決めた講座を開設しました。「算数教室」「作文・感想文・詩教室」「ポスター教室」を開設し、合計5日間行いました。毎回、20名前後の子どもたちが希望して参加しました。ポスター教室には、講師として地域学校協働本部 まなび応援部の石川さんにお越しいただき、教職員とともに指導にあたってくださいました。参加した子どもたちからは、「感想文ができた」「ポスターがすすんだ」など参加した成果を喜ぶ声が聞かれました。保護者の方からも「作文・感想文・詩教室」や「ポスター教室」などの実施に対する肯定的なご意見をいくつかいただいております。来年度は、学校運営協議会からのご意見、子どもや保護者、教職員からの意見を取り入れた形をとり、さらに充実した活動ができるといいと考えています。



クラブは、4・5・6年生児童46名が希望するクラブに属し、月2回程度、前後期交代制（前期7回・後期7回）で年間14回行っています。本年度は、子どもたちが「やってみたいクラブ」を事前に調査し、教職員が自分の「やってみたいクラブ」を、保護者や地域の方とともに子どもたちを支援できるクラブを開設しました。地域学校協働本部 まなび応援部の事業として活動しています。「ふるさと探検クラブ」「ボードゲームクラブ」「ものづくりクラブ」「スポーツクラブ」「ミュージックステーションクラブ」「ピンポンクラブ」の6つのクラブを開設し、約10名前後の児童が所属しています。クラブにもよりますが、毎回または適宜、地域の方や保護者の方などにご参加いただき、教職員とともに子どもたちへの指導、子どもたちと一緒に活動などを行っています。



放課後教室は、地域学校協働本部 ゆめ支援部の事業として、令和7年度から地域学校協働本部 ゆめ支援部の小笠原さんが中心となり陸上教室を継続して行っています。本年度は、放課後の子どもたちの居場所をつくること、子どもたちが地域の方との関わりを深める機会をもつことなどを目指し、さらに活動の機会を増やしています。これまで「泉音頭太鼓教室」「盆踊り教室」「折り紙教室」「龍宮太鼓教室」「いいじゃん田原盆踊り教室」を新たに行いました。「泉消防団教室」も計画しています。毎回10～20名程度の子どもが希望して参加しています。放課後教室の実施についても、子どもたちから「やってみたい活動」の声を聞き、実現できるものは、実施していきたいと考えています。今後は、「バスケットボール教室」「バレーボール教室」「野球教室」「調理教室」などを行うこともできるいいなと考えています。



コミュニティ・スクールの制度が大切とされる理由は、学校・地域・社会が一体となり、複雑化する教育課題を「社会総がかり」で解決しながら、子どもたちの豊かな成長と地域活性化の実現をめざしているからです。「教育の質の向上」「子どもの多様な学び」「地域社会とのつながり」「郷土愛の育成」などの成果が期待されます。地域住民のみなさまがボランティアや学習支援として参画することで、多様な特性をもった子どもたちへのきめ細かな教育活動を展開できます。少子高齢化や核家族化で地域のつながりが薄れつつある中、地域住民のみなさまと関わる体験活動や学習支援、教育活動への見守りなどを通して、子どもたちの社会性や豊かな人間性が育まれることが期待されます。また、ふるさと泉への愛着や、将来、地域社会へ貢献する意識が高まることを願っています。

本年度も残り6ヶ月となりました。教職員・保護者・地域・子どもたちとともに、「できるところから 無理せず 少しずつ」を合言葉に、「やってみたい活動」「わくわくする活動」を充実させていきたいです。

ー 5年生 デイキャンプに行ってきました ー

9月25日（金）に、5年生児童は「表浜ほうべの森キャンプ場」へ出かけ、デイキャンプを実施しました。本校では、数年前まで新城市の「愛知県民の森」へ出かけ、1泊2日の野外活動を行ってきました。見直しの主な要因は、児童数の減少と貸切バスの運賃値上げなどです。今後、持続可能な学校行事としていくために田原市内でのデイキャンプを行い、体験的な学びを通して、子どもたちの協力する力、行動する力、判断する力などを育てていきます。また、ふるさととの自然にふれる機会をもち、田原市のよさを仲間とともに実感してくれたらと願っています。「みんなとなかよくできた」「いい思い出になった」などの感想があり、カレーづくり、キャンプファイアーについては、「楽しかった」という感想がたくさんありました。浜辺遊び、フォトフレーム飾りづくり、レクリエーションなどの活動の様子からも、子どもたちがとても充実した楽しい時間を過ごしました。



ー 「ふるさと学習」に取り組んでいます ー

泉小学校の子どもたちが、泉小学校区について知り、よさを感じ、ふるさとへの愛着心を高め、体験から学ぶことができるよう「ふるさと学習」に取り組んでいます。9月に各学年で行った校外学習、出前授業などをご紹介します。

- 9月 2日（水）4年生 菊の苗植え
- 9月 4日（金）2年生 校外学習「泉市民館」
- 9月 7日（月）6年生 愛知県警察「キャリア教育出前授業」
- 9月 7日（月）5年生 生命の科学館 オンライン授業
- 9月11日（金）3年生 校外学習 美容院「こころ」
- 9月11日（金）5・6年生 三遠ネオフェニックス学校訪問
- 9月15日（火）4年生 日本赤十字社「避難所体験出前講座」
- 9月15日（火）3年生 地震体験「なまず号」
- 9月18日（金）3年生 渥美俳句会「俳句教室」
- 9月24日（木）5年生 ストップ温暖化教室
- 9月25日（金）3年生 校外学習「J A愛知みなみ泉支所」
- 9月28日（月）3年生 ストップ温暖化教室
- 9月28日（月）6年生 ストップ温暖化教室
- 9月29日（火）1年生 ヤクルト「おなか元気教室」
- 9月29日（火）3年生 校外学習「フードオアシスあつみ福江店」
- 9月30日（水）4年生 ストップ温暖化教室
- 9月30日（水）5年生 校外学習「マリンテック（株）」

どの学年の子どもたちも、地域への理解を深め、ふるさとでのよさを身近に感じる機会となりました。ご協力いただきましたみなさま、本当にありがとうございました。



ー 石川勝 様 よりミストシャワー、一輪車、竹馬、バスケットボール寄贈していただきました ー

児童昇降口にミストシャワーの設置が完了し、9月24日（木）から始動しました。子どもたちの熱中症対策の一つです。まだ暑い日があり、休み時間に外で遊ぶ児童もたくさんいます。必要に応じて作動していきます。休み時間に子どもたちが使う一輪車、竹馬も購入しました。バスケットボールも購入し、なかよし花壇付近への設置、3on3のコートづくりもすすんでいます。また、9月28日（月）には、長野県小海町より、たくさんのプルーンを送っていただき、子どもたちは給食で食べました。「おいしい!」「ありがとう、石川さん」などの声が子どもたちからあがっていました。



ー 県民参加の緑づくり活動推進事業「未来へつなぐ緑づくり事業」 ー

昨年度希望申請した事業が実現し、なかよし花壇東側の樹木の伐採「頭止め」を行っていただきました。数ヶ月前には、強風により銀杏の木の上の部分の幹が折れて落下することがありました。頭止めを行い、危険を減らすことができました。また、9月10日（木）に6年生が参加して記念式典を行い、運動場北側の貯水タンク付近にすももの木3本を植樹しました。毎年春には、きれいな花を咲かせます。すももの実がつくまでには数年かかるそうです。



ー 泉小ブログ ー

子どもたちの活動の様子、地域の方、保護者の方などが泉小学校に関わっていただいた様子、その他、学校の様子などを情報発信しています。ご覧いただけましたら幸いです。

